びるめんニュースあいち

vol.417

2024/ 1

一般社団法人
愛知ビルメンテナンス協会
愛BMA

Building Maintenance News AICHI

発行・編集
一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会 広報・会員増強委員会
E-mail aichibm@lilac.ocn.ne.jp/ URL https://www.aichi-bma.jp
〒460-0008 名古屋市中区栄2-1-10 伏見フジビル8階
TEL 052-265-7536 / FAX 052-265-7537

・今月の視点・

新年挨拶

一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会 会長　**吉田　治伸**

明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、日ごろから当協会の活動に格別の御理解と御協力をいただき、深く感謝申し上げます。また、関係官庁、関係諸団体の皆様方におかれましては、旧年中、当協会の諸事業に一方ならぬ御支援を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、2020年以来猛威を奮っておりました新型コロナウイルス感染症も5月には5類感染症に移行し、日常生活上の様々な制約が緩和、解除されました。これにより、協会活動もようやく本来の姿を取り戻し、経営セミナーやボウリング大会など、コロナ禍により中止を余儀なくされていた行事を再開できたことは、大変喜ばしく思っております。

おかげをもちまして、昨年は、これら再開した行事を含め、全国ビルクリーニング技能競技会愛知地区予選会、各種研修会や講習会などを順調に開催することができました。また、労働安全衛生大会、研修旅行、ソフトボール大会、一斉清掃活動などには多数の方の御参加をいただき、ありがとうございました。本年も、会員の皆様にとって有意義な事業、行事となるよう、内容の充実に努めてまいりたいと考えております。

また、障がい者支援などの社会貢献活動についても、引き続き、積極的に取り組んでまいりたいと考えております。

特に、昨年、3年ぶりに愛知県で開催された全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）は、あと2年、2025年までは愛知県で開催されることが決まっております。当協会といたしましては、この好機をとらえ、本県におけるアビリンピックに関する企業や人材の裾野を広げていきたいと考えております。

一方、ビルメンテナンス業界の状況を見ますと、慢性的な人手不足、最低賃金額の引き上げによる労務費の上昇、諸物価の高騰による諸経費の増加等といった様々な課題がございます。当協会といたしましては、全国協会等とも連携して、会員の皆様に有益な情報をお伝えするとともに、関係官公庁等に対する入札改善や期中の契約金額の変更に向けた取組等、業界の健全な発展に資する働きかけもしっかりと行ってまいりたいと考えております。

なお、本年は、当協会の創立60周年となる節目の年であります。当協会がここまで活動を続けてくることができましたのは、ひとえに会員の皆様のおかげであります。協会活動のより一層の発展・向上を図るため、会員の増強にも努めてまいりますので、皆様方におかれましては、当協会に対し、更なる御支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたりまして、本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

新春を迎えて

愛知県知事
大村　秀章

あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、アフターコロナへの動きが加速する中、安心な日常生活を取り戻し、社会経済活動を回すための取組をオール愛知一丸となって進めてまいりました。

そうした中、昨年は、新たに「もののけの里」が開園した「ジブリパーク」を始め、国内最大のスタートアップ支援拠点「STATION Ai」や「愛知国際アリーナ」の整備を着実に推進するとともに、2026年の愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会に向けた準備をしっかりと進め、愛知を更なる「飛躍」へと導く1年とすることができました。

また、国に先駆けて取り組んだ「少子化対策パッケージ」や、本県独自の「休み方改革プロジェクト」など、時代の流れを見極めながら、愛知が「ファースト・ペンギン」となり、様々な取組に果敢にチャレンジした1年でもありました。

世界は、グローバル化やデジタル化の加速度的な進展、SDGs実現に向けた潮流など、大きく変化をしています。こうした変化に的確に対応し、将来にわたり、愛知が成長を続けていくためには、何より、愛知を支える「人づくり」が重要となります。

今年も、日本の未来を形づくるビッグプロジェクトを着実に進めるとともに、新時代を担う人材の育成・発掘に力を注ぎ、「日本一元気なあいち」の実現を目指してまいります。

今年3月には、ジブリパーク最大のエリアである「魔女の谷」が開園し、フルオープンを迎えます。また、10月には、「STATION Ai」がいよいよ開業します。世界中から、最先端の技術・サービス、人材を愛知に呼び込み、新たなイノベーションを次々と創出することで、更に人材が育ち集まってくる、そうした人材の好循環を生みだし、更なる愛知の成長につなげてまいります。

もちろん、こうした取組とあわせ、社会インフラ整備や農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉、感染症対策、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様の生活と社会福祉の向上にも力を注いでまいります。

引き続き、県民の皆様すべてが豊かさを実感できる「日本一住みやすい愛知」、すべての人が輝き、未来へ輝く「進化する愛知」の実現を目指し、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2024年元旦

“世界に誇れるマチ、一人の子どもも死なせないマチ、ナゴヤ”

名古屋市長
河村　たかし

年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会の皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から本市の公衆衛生行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

まずは、今年も「プレミアム商品券」を発行いたします。今回で３回目、買物還元総額２００億円の実現であり、「プレミアム商品券、市民税減税、コロナ禍の融資」の総額1兆円を超える取組みを基に、さらにナゴヤの経済を盛り上げてまいります。

昨年１０月に杭州アジア・アジアパラ競技大会が閉幕し、愛知・名古屋大会の開幕まで残り３年を切りました。その後にはリニア中央新幹線の開業が控えており、ナゴヤがより一層世界に開かれ、魅力あふれる都市となるよう、盛り立ててまいります。

その上でも、名古屋城木造天守復元事業は、ナゴヤにとって大きなミッションです。昭和５年に城郭として国宝第１号に指定された名古屋城は、昭和実測図などの史資料が残されており、蓋然性の高い復元が可能な唯一無二の城です。昨年は名古屋城バリアフリーに関する市民討論会において、差別発言があり、私をはじめ、その場にいた職員の対応等が問われております。しっかりと市民討論会当日の出来事に向き合い、人権意識の向上に努めます。その上で、できるだけ多くの市民の皆様へ説明し、ご理解を得られるように努め、名古屋城木造天守復元事業を進められるよう、邁進してまいります。

令和６年度からキャリア教育の時間を「キャリアタイム」と名付け、「ナゴヤキャリアタイムサポーター」として、企業等にご協力いただき、仕事の内容等を知る機会を提供します。私も、全力で応援をし、「一人の子どもも死なせないマチ　ナゴヤ」を実現するとともに、世界の産業をリードしていくといった夢や希望に満ち溢れた人材を創出すべく尽力します。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

令和６年元旦

新春のご挨拶

愛知労働局長
阿部　充

新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

令和6年の年頭に当たり、愛知労働局の行政運営に対する皆様の日頃からのご理解とご協力に改めて御礼申し上げますとともに、今年一年の所信の一端を述べさせていただきます。

本県では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、有効求人倍率（季節調整値）は、令和2年9月に1.02倍まで低下しました。基幹産業である自動車関連産業を中心に幅広い産業で回復の動きがあり、求人についても、業種による差異はあるものの、持ち直しの動きが広がりつつあるなど、雇用情勢は改善の基調を維持しています。

一方、産業によっては、求人の提出を控える動きもあることから、一部において改善の動きが弱まっていると捉えております。また、エネルギー価格や原材料価格の上昇等が雇用に与える影響について、引き続き注視する必要があると認識しています。

当局といたしましては、常に労働市場の動きに目を配り、地域の労働市場に応じた求人の確保や、求職者に対する、丁寧な職業相談等、求人者及び求職者に寄り添ったマッチング促進並びに人手不足分野における人材確保に一層努めてまいります。

さて、ビルメンテナンス業における労働災害の動向を見ますと、休業4日以上の死傷者数は、令和5年10月末速報値で126人と、前年同期比で1人増加している状況で、死亡者数についても令和2年以降は0人を継続しておりましたが、令和5年には2人発生しています。

愛知労働局では、令和9年度までの5か年を計画期間とする「第14次労働災害防止推進計画」を策定し、自律的でポジティブな安全衛生管理の促進を図るため、安全衛生管理を事業運営と一体として行う「安全経営あいち」を提唱するとともに、その理念の普及促進を図るため「安全経営あいち賛同事業場制度」を運用し、より前向きで、自立した安全衛生管理の推進を支援してまいります。

結びに、本年も長時間労働の抑制等の多様な課題に適切に対応していく所存ですので、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとってより良い年になるよう衷心より祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。

新年を迎えて

愛知県保健医療局長
吉田　宏

新年あけましておめでとうございます。

2024年の新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会の皆様におかれましては、日頃から本県の保健医療行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

皆様ご承知のとおり、2020年から私たちの生活を脅かしておりました新型コロナウイルス感染症も、昨年5月に感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザなどと同じ5類感染症となりました。

貴協会におかれましては、建築物衛生等に関する専門的な知識及び技術を活かして、新型コロナ感染防止対策に多大なご協力をいただき、改めて心から感謝申し上げます。

ビルメンテナンス業は、国民生活・国民経済の安定確保に不可欠な業務として事業の継続が求められ、感染症対策としての建築物の環境衛生管理に重要な役割を担っており、この難局を乗り越えられましたことは、会員の皆様方一丸となった取組みのおかげと存じます。

一方で、我が国では、コロナ禍を契機として、デジタル技術を活用したライフスタイルへの転換が急速に進み、ICTの利活用が進展しています。

建築物衛生の分野においても、厚生労働省の検討会にて、建築物環境衛生管理基準に沿って実施する定期検査・点検に関するデジタル技術を活用した見直し等について議論されており、本年6月を目処に中間とりまとめが示される見込みです。

本県といたしましても、建築物環境を取り巻く変化に対応しつつ、建築物衛生法に基づき、建築物衛生の推進に取り組んでまいりますので、今後とも、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

また、本年2月15日（木）には、名古屋市教育センター（熱田区）において、貴協会を始めとする建築物衛生関係6団体との共催により、第36回愛知県建築物環境衛生管理研究集会を開催いたします。

会員の皆様方におかれましては、建築物における衛生的環境の確保について、理解を深めていただく良い機会でありますので、是非ともご参加くださいますようご案内申し上げます。

最後に、貴協会の益々のご発展並びに本年の皆様のご多幸とご健勝を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭のご挨拶

名古屋市消防局長
半田　修広

新年明けましておめでとうございます。

令和6年の新春を健やかにお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

愛知ビルメンテナンス協会員の皆様には、日頃から市民の安心・安全のため献身的にご尽力いただき、心から敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。

さて、当局におきましては、東日本大震災以降、発生の可能性が高まっている南海トラフ地震に立ち向かうための準備を確実に進めるため、消防局の体制強化を図っていくことは勿論のこと、市民・事業者の皆様の防災力を強化する取り組みを推進することが、何より重要であると考えております。

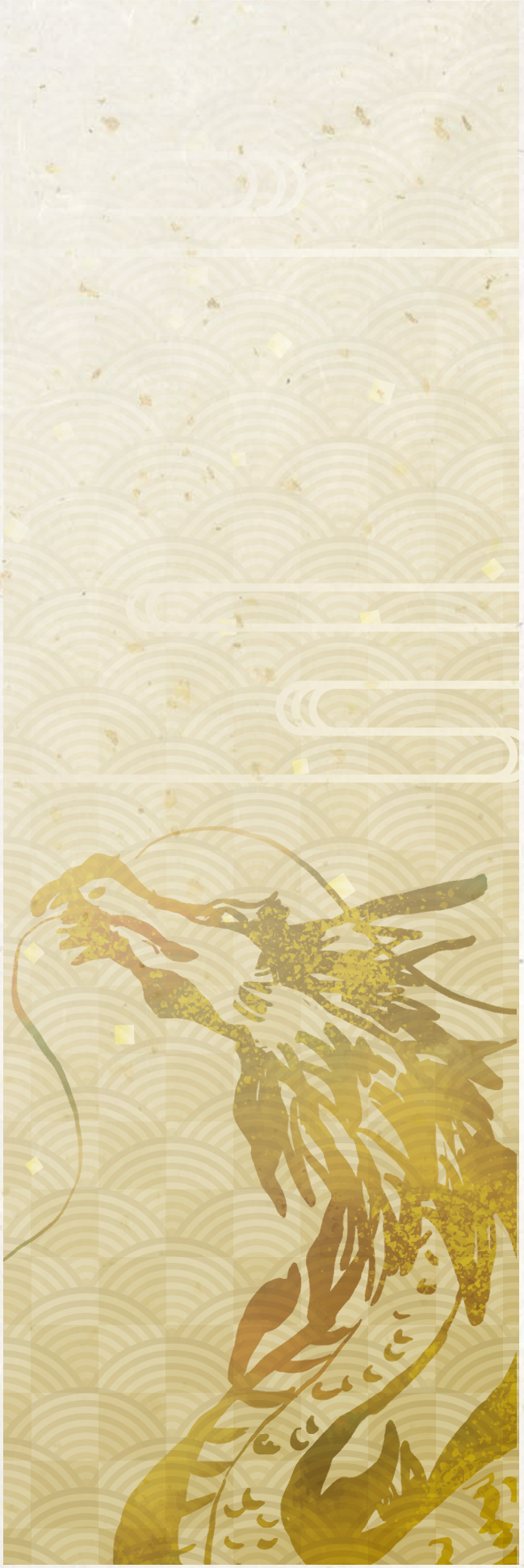
また、国においては、南海トラフ地震防災対策推進基本計画の策定（平成26年3月）から10年が経過することから、南海トラフ地震に係る防災対策の進捗状況の確認や被害想定の見直し、新たな防災対策等について検討が進められており、南海トラフ地震の被害を軽減させるための取り組みは、更に進んでいくものと考えております。

このような災害から、自らの命、従業員の命、あるいはご家族の命を守るためには、日ごろからの対策が必要不可欠でございます。災害はいつ発生するかわかりません。今一度、オフィスの什器の固定状況を確認していただくとともに、従業員の方に対しては、従業員の方のご自宅、特に寝室における家具の転倒防止対策を進めていただきますよう、ご協力お願いいたします。

一方、火災については、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、社会経済活動が活発化した影響か、昨年における名古屋市の火災件数は例年よりも増加し、また10名以上の方が火災による被害に合われているなど、火災の危険性は依然としてなくなっておりません。

昨年8月20日には、神奈川県厚木市で車両152台が焼損する駐車場火災が発生しており、火災発生時における避難安全の担保が改めて注目されております。今一度、建物内の構造の把握、複数の避難経路の確認、避難経路の適切な管理、消防用設備等の維持管理及び避難誘導を含む消防訓練の実施など、事業所内の防火管理体制の再確認を行い、防火管理体制の充実を図って頂きたいと存じます。

最後に、貴協会並びに貴会員各位の益々のご発展、ご活躍をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

本年もよろしくお願いします。

副会長
水藤　維人

副会長
服部　弘司

理事
田中　宏

理事
山口　義浩

理事
勝野　英雄

理事
加藤　憲司

理事
田中　裕二

理事
本多　誠之

理事
首藤　健

理事
福岡　輝道

理事
酒井　秀京

監事
笹岡　康則

監事
加藤　義利

監事
渡邊　祐二

第26回ビルメンテナンス青年部全国大会in愛媛

青年部総務委員会 副委員長　大橋孝広〔SOUKI(株)〕

第26回青年部全国大会が2023年10月12日(木)、13日(金)の2日間、愛媛県松山市にて開催されました。

愛知ビルメンテナンス協会青年部からは12名が参加しました。

フライトの時間が早朝だったため、全国大会が始まる前には道後温泉まで足を伸ばし、名物の宇和島鯛めしを食べました。温泉街を散策しながら司馬遼太郎著で有名な「坂の上の雲ミュージアム」の見学もして、歴史を学び、愛媛を堪能することが出来ました。

全国大会の基調講演会は㈱エンカレッジ玉野聖子氏の「PEP TALK 組織活性化のコミュニケーション」でした。ペップトークは、もともとアメリカでスポーツの試合前に監督やコーチが選手を励ますために行っている短い激励のスピーチです。スポーツ現場はもちろん、家庭で、職場で、教育現場ですぐに実践できるシンプルでポジティブな言葉を使ったコミュニケーションです。積極的、前向きな考え方を持つことの大切さ、リーダーの肯定的な言葉・解釈・伝え方によって組織が活性化することの重要性を学びました。

大会式典には愛媛県知事をはじめ多くの来賓の方々の祝辞を頂き、懇親会では各テーブルにて他県の青年部の方々と交流を深めながら、情報交換をしました。同じ業務でも、地方や市場によって、課題や悩み事は違い、興味深く話をすることができました。愛媛の「お接待のこころ」が息づく文化の様々なイベントが企画されており、大いに盛り上がりました。

二日目はアクティビティの部とゴルフコンペの部に分かれ、アクティビティはしまなみ海道をサイクリングしてその後バーベキューを行い、ゴルフコンペはエリエールゴルフクラブ松山にてプレーしそれぞれ親睦と交流を深めました。

次回開催県は新潟です。

第3回ボウリング大会

総務厚生委員会

2023年11月25日(土)、スポルト名古屋において、8チーム32名のご参加をいただき、第3回ボウリング大会を開催しました。

第2回大会は新型コロナウイルス感染症拡大により中止となったため、約4年ぶりの開催となりました。

第1回大会個人優勝者の加藤大樹さん(昭和建物管理㈱)による始球式でゲームが開始され、各レーンでは歓声が上がる場面やハイタッチをする姿が見られるなど、和気藹々とプレーを楽しみました。

第3回大会を制したのはコニーズ(コニックス㈱)でした。入賞された皆様、おめでとうございます。

【チームの部】

優　　勝	コニーズ(コニックス㈱)	1247点(2ゲーム)
準　優　勝	STEMズ1(昭和建物管理㈱)	1238点(2ゲーム)
第　3　位	チーム青年部(ビルメン協会青年部)	973点(2ゲーム)
ブービー賞	ジャッカル(ユシロ化学工業㈱)	837点(2ゲーム)

【個人の部】

個人総合優勝	加藤 大樹さん(昭和建物管理㈱)	384点(2ゲーム)
女性優勝	清水 愛加さん(コニックス㈱)	367点(2ゲーム)
女性ブービー賞	加藤 美紗さん(中日コプロ㈱)	198点(2ゲーム)

清掃作業従事者研修(中級者コース)

清掃管理委員会

2023年11月27日(月)9時30分から、大成研修センターにおいて27名の参加者を得て、清掃作業従事者研修(中級者コース)を開催しました。

講習会は、清掃管理委員会 勝野英雄委員長の挨拶で開講し、以下の科目についての講義と効果測定を行いました。

清掃技術として、ペンギンワックス(株)西村達也氏より「今、作業効率化を図れるのはコードレス!」と題して、深刻な人手不足と人的コスト上昇の対応策についてのご講義をいただきました。

	講習科目(内容)	講　　師
午前	建築物衛生法	松井　義廣氏 元愛知県職員
	清掃の応用作業(場所別)	村上　寛彦氏 コニックス(株)
午後	建築物の仕上げ材(床材別、床材以外)	森川　貴彦氏 昭和建物管理(株)
	環境問題	戸田　晶氏 中日コプロ(株)
	建築物の環境衛生 安全と衛生	千種　旭氏 大　成　(株)
	清掃技術 「今、作業効率化を図れるのはコードレス!」	西村　達也氏 ペンギンワックス(株)

普通救命講習I

警備業ビルメン支部

2023年11月28日(火)13時から、大成研修センターにおいて、27名の参加を得て普通救命講習Iを開催しました。

例年の講習会場であった名古屋市応急手当研修センターの利用が難しくなったため、今年度は大成研修センターでの開催となりましたが、定員が増え、多くの方にご受講いただきました。

この講習会では、警備業ビルメン支部 田中 宏支部長の挨拶のあと、心肺蘇生法及びAEDの使用方法、異物除去方法、止血法などについて指導員による講習を受けながら、実際に訓練用の人形とAEDを使用して、様々な状況を想定しながら救命措置を行う訓練が行われました。

AEDが普及し、街中や多くの施設で見かけるようになりましたが、救命行為を必要とする場に居合わせた際、講習を受けた経験がないと、なかなか実践することはできません。救命技能の維持向上のためにも、数年に一度の受講をお勧めします。

設備管理講習会(座学)

設備管理委員会

2023年12月5日(火)13時15分から、大成研修センターにおいて、19社37名の参加者を得て、設備管理講習会(座学)を開催しました。

講習会は、設備管理委員会 原　太一副委員長の挨拶で開講し、2023年10月1日の石綿法改正を踏まえた第一部、フロン規制に関する第二部の二部構成にて行いました。

第一部は、赤門ウイレックス(株) 管理本部長 平井幹人氏をお招きし、「建物管理者が知っておくべき石綿法改正」についてご講義いただきました。

第二部は、ダイキンHVACソリューション東海(株) 技術工事部技術課グループリーダー 東　良明氏をお招きし、「温暖化対策とフロン規制の流れ エネルギー管理及びフロン法対応商品のご紹介」についてご講義いただきました。

設備管理委員会では、設備管理に関する講習会や施設見学会を毎年開催しております。会員の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

理事会・各種委員会

◆第2回　労務管理委員会

開催日時　2023年12月13日（水）15時00分～
開催場所　協会事務局会議室
出 席 者　田中（裕）委員長始め11名の出席を得て以下について協議
・労働安全衛生大会の開催について
・労働安全衛生パトロールの実施結果について
・職長・安全衛生責任者教育の開催について
・労働安全衛生作品の審査について

◆第9回　理事会

開催日時　2023年12月20日（水）16時00分～
開催場所　協会事務局 会議室
出 席 者　吉田会長始め13名の出席を得て、吉田会長が議長となり審議を行った。
審議事項　・2024年新年賀詞交歓会の開催について
報告事項　委員会報告/全協報告/地区本部報告/事務局報告

会員の動き

2024年1月1日現在会員数
普通会員 138社　賛助会員 20社

普通会員

年月	会員名	変更事項	内　容
2024.1	NHC株式会社	入会	〒452-0805名古屋市西区市場木町254-1 TEL:0120-973-157／FAX:050-3457-8744 代表取締役　上野　純 専務取締役　柵山　充

賛助会員

年月	会員名	変更事項	内　容
2024.1	株式会社イグレック	入会	〒466-0827名古屋市昭和区川名山町3-2 TEL:090-7684-9967／FAX:052-701-7077 代表取締役　山口　将

2024年2月の予定　如月

2日（金）	品質向上特別委員会ワーキンググループ会議
6日（火）～9日（金）	貯水槽清掃監督者講習会〔教育センター〕
9日（金）～29日（木）	第8回清掃作業監督者講習（新規講習）〔全協オンライン講習〕
9日（金）～3月20日（水）	第8回清掃作業監督者講習（再講習）〔全協オンライン講習〕
14日（水）	理事会・労働安全衛生大会
15日（木）	愛知県建築物環境衛生管理研究集会
15日（木）～16日（金）	貯水槽清掃監督者講習会（再講習）〔教育センター〕
19日（月）	設備管理委員会
20日（火）	清掃作業従事者研修指導者講習会（再講習）
28日（水）～29日（木）	職長・安全衛生責任者教育

一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会への

新規入会希望の会社をご紹介ください

会員同士の交流をはじめ、各種情報の提供や、愛知協会主催の行事・研修会・セミナー等にご参加いただけます。

当協会にご入会いただくと同時に、公益社団法人全国ビルメンテナンス協会にもご入会いただきます。全国協会からの情報提供や各種会員サービスがございます。

■お問い合わせ先
一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会 事務局
TEL:052-265-7536　MAIL:aichibm@lilac.ocn.ne.jp

賛助会コーナー

〈当社オリジナル商品〉
イケノクリーナー
強力な洗浄力でオイル・グリス等のひどい油汚れに最適！！
◆汚れの程度に合わせて10～100倍希釈で使用
◆環境に優しい安全設計
→無リン / PRTR法 非該当 / 低CODタイプ / 環境ホルモン対応
数多くのお客様に御愛用いただいております

株式会社 池野秀三郎商店
TOTAL CLEANING SYSTEM
〒450-0003 名古屋市中村区名駅南三丁目11番13号
TEL(052)541-7777[代] FAX(052)541-7789

事務局だより

あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

コロナ禍も明け、街中には賑わいも戻り、久しぶりに活気のあふれる年末年始であったのではないかと思います。「日常」のありがたさを改めて実感いたしました。

さて、事務局といたしましては、昨年1年間、協会活動の円滑な実施に心がけてまいりました。至らないところも多々あったかとは思いますが、本年も、皆様のお役に立てるよう精一杯務めさせていただきますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。